



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年7月25日

上場会社名 株式会社小糸製作所 上場取引所 東
 コード番号 7276 URL <http://www.koito.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大嶽 昌宏
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 山本 英男 TEL (03) 3443-7111
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月3日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	112,911	33.8	8,089	—	7,816	—	2,929	—
24年3月期第1四半期	84,370	△19.9	△164	—	11	△99.8	△790	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 △48百万円(—%) 24年3月期第1四半期 △1,657百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
25年3月期第1四半期	18	23	—	—
24年3月期第1四半期	△4	92	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
25年3月期第1四半期	354,077		181,002		45.0		991 09	
24年3月期	363,273		182,916		44.1		997 38	

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 159,266百万円 24年3月期 160,278百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	9 00	—	10 00	19 00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

(注2) 当社は定款において第2四半期末日及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定であります。

3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	229,000	20.6	18,000	104.3	17,000	94.3	7,000	142.4	43	56
通期	475,000	10.2	39,500	24.5	37,500	19.1	18,000	34.4	112	01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

25年3月期1Q	160,789,436株	24年3月期	160,789,436株
25年3月期1Q	91,324株	24年3月期	90,680株
25年3月期1Q	160,698,279株	24年3月期1Q	160,700,621株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続を実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 業績予想については、現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき当社が判断した見通しであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。
2. 平成25年3月期の配当予想額は未定であります。配当予想額は、予想額の開示が可能となった時点で速やかに開示する予定です。

(参考) 平成25年3月期の個別業績予想 (平成24年4月1日 ~ 平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	120,000	26.0	11,000	127.7	15,500	59.0	8,000	21.9	49	78
通期	234,000	7.2	18,500	18.0	25,000	6.7	14,000	102.7	87	12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想については、現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき当社が判断した見通しであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(6) セグメント情報等	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における我が国の経済情勢は、円高継続による輸出産業の停滞はあるものの、震災の復興需要やエコカー補助金の効果等もあり比較的堅調に推移いたしました。世界においては、欧州危機の影響等から経済成長は鈍化いたしました。

自動車産業におきましては、国内は、震災の影響及びエコカー補助金により、前年同期に比べ大幅に増加いたしました。海外では、欧州が需要減退により減産となるなか、北米やタイ、インドネシア等新興国での生産拡大により、世界の自動車生産台数は前年同期に比べ増加いたしました。

このような状況のもと、当第1四半期連結累計期間における売上高は、主力の自動車照明関連事業が大幅増収となり、前年同期比33.8%増の1,129億円となりました。

セグメントの状況は、以下のとおりです。

[日 本]

自動車生産が、震災の影響及びエコカー補助金により大幅増産となったことから、売上高は前年同期比35.4%増の619億円となりました。

[北 米]

自動車需要の回復に伴う日本車の生産増加や、現地自動車メーカー向けの受注拡大等により、売上高は前年同期比84.3%増の147億円となりました。

[中 国]

日本車の生産増に加え、現地自動車メーカー向けの受注活動強化や拡販に努めた結果、売上高は前年同期比10.4%増の231億円となりました。

[アジア]

タイにおける自動車生産が大幅に増加するとともに、インドネシアでの生産も順調に推移し、売上高は前年同期比48.2%増の97億円となりました。

[欧 州]

欧州経済が停滞するなか、現地自動車メーカー向けを主体に拡販活動を展開いたしました結果、売上高は前年同期比7.8%増の33億円となりました。

利益につきましては、国内外における自動車増産に伴い大幅増収となったことに加え、海外新工場の稼働が寄与するとともに、品質改善、原価低減諸施策を強力に推進したことから、営業利益は80億円、経常利益は78億円の大幅増益となりました。四半期純利益は投資有価証券に係る特別損失を計上したものの前年同期の損失に対し29億円の黒字となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

ー 1. 資産、負債、純資産に関する分析

当第1四半期末の資産につきましては、受取手形及び売掛金の減等により流動資産が減少したのに加え、有形固定資産の減、投資有価証券の減等もあり、資産残高は前期末に比べ91億円減少の3,540億円となりました。

負債の残高は、支払手形及び買掛金の減、借入金の減等により、前期末に比べ72億円減少の1,730億円となりました。

純資産の残高は、四半期純利益により利益剰余金が増加する一方、その他の包括利益累計額の減少などにより、前期末に比べ19億円減少の1,810億円となりました。

ー 2. キャッシュ・フローに関する分析

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益51億円、減価償却費43億円を主体に232億円となり、法人税等を支払った結果、189億円の資金を確保いたしました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、設備投資49億円等を実施した結果、113億円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入返済43億円を実施するなか、配当金17億円を支払った結果、61億円の支出となりました。

以上により、現金及び現金同等物の期末残高は、前期末に比べ10億円増加の242億円となりました。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

経済情勢は、国内では円高や株安に伴う企業収益悪化、電力供給問題や雇用情勢不安等に加え、欧州経済の後退、中東情勢不安等もあり、経営環境は依然として厳しく不透明な状況にあります。

このような状況のもと、当社グループは、受注活動の強化、生産性向上、相互供給・相互補完に加え、環境変化に即応できる事業体制の構築、及び原価低減諸施策の強力な展開を図り、今後とも業績改善に取り組んで参る所存であります。

平成25年3月期通期の業績予想につきましては、売上高は、国内のエコカー補助金や、環境対応車の世界的な需要増などから自動車生産台数の増加が期待され、前期比増収の予想であります。

利益につきましては、米国・タイ・インドネシア等の海外新工場の稼動が寄与するなか、生産性向上、経費削減等の費用削減活動を強力に推進することにより、各利益ともに前期比増益の見通しであります。これにより、当社といたしましては、売上高・各利益ともに過去最高を達成する見込みであります。

なお、平成24年4月27日の決算短信にて公表いたしました業績予想（連結・個別）につきましては、特別損失計上及び業績動向を踏まえ、第2四半期累計期間の予想値を以下の通り修正しております。第3四半期及び第4四半期の予想につきましては、経営環境の見通しが不透明なことから据え置いております。また、特別損失の計上に関しては、本日公表の「特別損失計上に関するお知らせ」をご参照願います。

第2四半期累計期間（平成24年4月1日～平成24年9月30日） 連結業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	232,000	18,500	17,500	9,000	56 01
今回修正予想（B）	229,000	18,000	17,000	7,000	43 56
増減額（B－A）	△3,000	△500	△500	△2,000	—
増減率（%）	△1.3	△2.7	△2.9	△22.2	—
（ご参考） 前期第2四半期実績	189,833	8,812	8,751	2,888	17 97

（参考）第2四半期累計期間（平成24年4月1日～平成24年9月30日） 個別業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	118,000	9,500	14,000	8,000	49 78
今回修正予想（B）	120,000	11,000	15,500	8,000	49 78
増減額（B－A）	2,000	1,500	1,500	—	—
増減率（%）	1.7	15.8	10.7	—	—
（ご参考） 前期第2四半期実績	95,200	4,831	9,751	6,564	40 85

平成25年3月期 通期（平成24年4月1日～平成25年3月31日） 連結業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	478,000	40,000	38,000	20,000	124 46
今回修正予想（B）	475,000	39,500	37,500	18,000	112 01
増減額（B－A）	△3,000	△500	△500	△2,000	—
増減率（%）	△0.6	△1.2	△1.3	△10.0	—
（ご参考）前期実績 （平成24年3月期）	430,929	31,725	31,496	13,391	83 33

（参考）平成25年3月期 通期（平成24年4月1日～平成25年3月31日） 個別業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	232,000	17,000	23,500	14,000	87 12
今回修正予想（B）	234,000	18,500	25,000	14,000	87 12
増減額（B－A）	2,000	1,500	1,500	—	—
増減率（%）	0.9	8.8	6.4	—	—
（ご参考）前期実績 （平成24年3月期）	218,295	15,682	23,429	6,906	42 97

2. サマリー情報（その他）に関する事項

- （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	59,620	66,325
受取手形及び売掛金	93,916	80,548
有価証券	891	1,417
たな卸資産	37,817	36,938
繰延税金資産	3,029	3,091
未収入金	14,468	14,796
その他	6,056	10,225
貸倒引当金	△12,804	△13,035
流動資産合計	202,995	200,307
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	29,917	30,449
機械装置及び運搬具（純額）	26,091	25,864
工具、器具及び備品（純額）	10,783	8,087
土地	13,497	13,351
建設仮勘定	4,778	3,049
有形固定資産合計	85,068	80,802
無形固定資産	1,186	1,117
投資その他の資産		
投資有価証券	61,722	58,241
長期貸付金	99	95
繰延税金資産	10,400	11,651
その他	1,973	2,031
貸倒引当金	△174	△170
投資その他の資産合計	74,022	71,849
固定資産合計	160,278	153,769
資産合計	363,273	354,077

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	78,443	72,498
短期借入金	22,854	17,503
未払費用	17,207	21,708
未払法人税等	5,175	4,125
賞与引当金	4,453	4,607
役員賞与引当金	317	—
製品保証引当金	1,700	1,700
その他	7,289	8,019
流動負債合計	137,441	130,162
固定負債		
長期借入金	2,883	2,790
退職給付引当金	29,313	29,839
役員退職慰労引当金	1,339	269
損害賠償引当金	8,564	7,960
環境対策引当金	248	248
その他	564	1,804
固定負債合計	42,915	42,911
負債合計	180,356	173,074
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,270	14,270
資本剰余金	17,108	17,108
利益剰余金	127,638	128,960
自己株式	△76	△77
株主資本合計	158,940	160,261
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,014	3,521
為替換算調整勘定	△2,676	△4,516
その他の包括利益累計額合計	1,338	△995
少数株主持分	22,638	21,735
純資産合計	182,916	181,002
負債純資産合計	363,273	354,077

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	84,370	112,911
売上原価	76,131	95,409
売上総利益	8,238	17,501
販売費及び一般管理費	8,403	9,411
営業利益又は営業損失(△)	△164	8,089
営業外収益		
受取利息及び配当金	388	305
持分法による投資利益	0	△0
その他	637	343
営業外収益合計	1,025	648
営業外費用		
支払利息	162	153
為替差損	174	475
航空事業安全対策費	394	190
その他	117	102
営業外費用合計	848	921
経常利益	11	7,816
特別利益		
固定資産売却益	10	0
特別利益合計	10	0
特別損失		
固定資産除売却損	—	26
投資有価証券評価損	—	2,631
たな卸資産廃棄損	57	2
特別損失合計	57	2,660
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△34	5,156
法人税、住民税及び事業税	589	2,827
法人税等調整額	△57	△913
法人税等合計	532	1,913
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△566	3,242
少数株主利益又は少数株主損失(△)	223	312
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△790	2,929
少数株主利益又は少数株主損失(△)	223	312
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△566	3,242
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	43	△603
為替換算調整勘定	△1,135	△2,686
その他の包括利益合計	△1,091	△3,290
四半期包括利益	△1,657	△48
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,569	595
少数株主に係る四半期包括利益	△87	△644

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△34	5,156
減価償却費	4,676	4,326
持分法による投資損益(△は益)	△0	0
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△94	243
退職給付引当金の増減額(△は減少)	0	688
賞与引当金の増減額(△は減少)	205	154
受取利息及び受取配当金	△388	△305
支払利息	162	153
有価証券及び投資有価証券評価損益(△は益)	—	2,631
有形固定資産売却損益(△は益)	△10	26
売上債権の増減額(△は増加)	7,605	11,553
たな卸資産の増減額(△は増加)	2,404	△159
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△977	△2,431
仕入債務の増減額(△は減少)	△11,454	△4,233
未払費用の増減額(△は減少)	2,828	4,716
役員賞与の支給額	△329	△317
その他	908	1,053
小計	5,502	23,254
利息及び配当金の受取額	388	305
利息の支払額	△162	△153
損害賠償金の支払額	—	△604
法人税等の支払額	△6,279	△3,803
営業活動によるキャッシュ・フロー	△551	18,999
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△2,080	△15,615
定期預金の払戻による収入	5,669	9,409
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△295	△4
有価証券及び投資有価証券の売却による収入	364	1
有形固定資産の取得による支出	△5,145	△4,963
有形固定資産の売却による収入	41	26
貸付けによる支出	△1	△6
貸付金の回収による収入	18	11
その他	△27	△195
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,456	△11,336

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	1,705	△4,381
長期借入れによる収入	146	215
長期借入金の返済による支出	△404	△195
自己株式の取得による支出	△0	△0
自己株式の売却による収入	0	—
配当金の支払額	△1,324	△1,478
少数株主への配当金の支払額	△254	△269
財務活動によるキャッシュ・フロー	△132	△6,108
現金及び現金同等物に係る換算差額	△249	△493
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△2,388	1,062
現金及び現金同等物の期首残高	22,902	23,217
現金及び現金同等物の四半期末残高	20,514	24,279

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	北米	中国	アジア	欧州	合計	調整額 (注)1	四半期 連結 財務諸表 計上額
売上高								
外部顧客への売上高	45,769	7,992	20,965	6,556	3,087	84,370	—	84,370
セグメント間の内部売上高 又は振替高	19,765	6	555	673	3,019	24,021	(24,021)	—
計	65,534	7,998	21,520	7,230	6,106	108,391	(24,021)	84,370
セグメント利益又は損失(△)	504	△679	1,624	381	△558	1,272	(1,437)	△164

(注) 1. セグメント利益(営業利益)の調整額△1,437百万円には、セグメント間取引消去△590百万円及び配賦不能営業費用△846百万円が含まれております。配賦不能営業費用は、親会社本社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

2. 日本、中国以外の各セグメントに属する国又は地域の内訳は次の通りであります。

- (1) 北米 …米国
(2) アジア…タイ、インドネシア、台湾、インド
(3) 欧州 …ベルギー、英国、チェコ

II 当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	北米	中国	アジア	欧州	合計	調整額 (注)1	四半期 連結 財務諸表 計上額
売上高								
外部顧客への売上高	61,985	14,728	23,150	9,718	3,327	112,911	—	112,911
セグメント間の内部売上高 又は振替高	28,580	6	302	1,160	3,634	33,684	(33,684)	—
計	90,565	14,735	23,452	10,879	6,962	146,595	(33,684)	112,911
セグメント利益又は損失(△)	6,618	109	1,255	1,003	△247	8,738	(648)	8,089

(注) 1. セグメント利益(営業利益)の調整額△648百万円には、セグメント間取引消去459百万円及び配賦不能営業費用△1,107百万円が含まれております。配賦不能営業費用は、親会社本社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

2. 日本、中国以外の各セグメントに属する国又は地域の内訳は次の通りであります。
- (1) 北米 …米国
 - (2) アジア…タイ、インドネシア、台湾、インド
 - (3) 欧州 …ベルギー、英国、チェコ